

我が母校 =
 支の項の下町と市工之跡・歴史
 卒業生中の有名人・「久仁京介」先生が
 紹介されて・可也。
 ありがとうございます。おて下さい。
 2022.12.26



「新潟市工之跡」碑保存のため有志の会を結成しました

1.新潟市立工業高等学校（略称・新潟市工）とは？

- ・昭和20年（1945）に設立され、機械科・電気科・造船科があり、且つ働きながら学ぶ人の為の定時制併設、延べ7,000人の技術者を社会に送り出しました。
- ・新潟市立工業学校は、下町唯一の高校として戦後の高度成長を支えてきた学校でした。また、昭和39年の新潟地震では、地域の方々の避難場所となりました。
- ・昭和57年（1982）新潟市学校統合方針により閉校し、白山高校と共に高志高校に統合され、その後北部コミュニティセンターとなってからは、図書館として、地域の方々の運動場として、下町に親しまれた施設でした。

2.「新潟市工之跡」碑とは？

- ・昭和56年11月同校閉校にあたり、正面玄関脇に「新潟市工之跡」の石碑を建立しました。その後、北部コミュニティセンターの跡地が下町地域の再開発のため売却され、校舎解体されている中で、私たちはその碑の存在を知りました。



校舎解体のため寝かされている碑

3.「私達にとって、新潟市工之跡碑」

- ・この「新潟市工之跡」碑を、この土地のどこかに保存したいと考えています。幸いにも土地を購入した（株）ひらせいホームセンターの清水泰明社長様より、地元の社会貢献事業として保存へのご理解をいただきました。
- ・この碑は、下町の人にとっても町の文化遺産です。未来の子ども達に、この土地の歴史を伝えるメモリーストーンですので応援をよろしくお願いいたします。